

HIRATSUKA KYOUKAIHO

No.273

平塚協会報

発行所：公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 平塚支部
発行責任者：森泉 武人

『2023年度定時総会開催される』

神奈川労務安全衛生協会平塚支部2023年度定時総会が、4月21日(金)15時より、平塚プレジール高砂の間にて、平塚市より石田副市長と寺島産業振興課課長、平塚労働基準監督署からは、柴田署長と空野安全衛生課長、神奈川労務安全衛生協会本部より古屋専務理事をお招きして開催されました。開催に先立ち、司会の日産車体(株)水迫氏より総会成立宣言がありました。

『本総会は、出席41社、委任状255社(計296社)、会員347社の過半数以上』につき総会成立しました。支部長のスタンレー電気(株)村山氏の挨拶、石田副市長の挨拶に続き、協会規則に則り、支部長が議長に就任し、各議案の審議を実施しました。議案については、副支部長、各部長、事務局より報告説明があり、出席者の方々よりご理解が得られ、以下の第1号から第5号までの各議案は、満場一致で可決されました。

- 第1号議案 「2022年度事業報告の承認を求める件」
- 第2号議案 「2022年度収支決算報告の承認を求める件」
- 第3号議案 「2023年度事業計画審議の件」
- 第4号議案 「2023年度収支予算審議の件」
- 第5号議案 「2023年度支部役員改選の承認を求める件」

今年度は、支部長がスタンレー電気(株)大矢氏から村山氏に交代となり、就任のご挨拶が御座いましたが、ご挨拶については本号の1ページに記載されておりますので、そちらをご参照願います。

最後に、来賓としてお越しいただきました、柴田平塚労働基準監督署署長、本部古屋専務理事よりご祝辞を頂戴し、(株)NITTAN市川副支部長から閉会の挨拶が述べられ、定時総会は滞りなく終了しました。

エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株) 森泉 記



支部長交代就任のご挨拶

スタンレー電気株式会社 秦野製作所 所長 村山 浩

平塚支部会員の皆様、本年4月1日より前任の大矢から支部長職を引き継いだスタンレー電気(株)秦野製作所の村山と申します。

1985年に東北の田舎からスタンレーに入社し38年。東京・横浜・浜松・岡崎・秦野の勤務地を回り、工場や研究所で労務全般を経験して参りました。2021年に秦野赴任となり、同時に労安協とご縁が始まりました。そして今年度支部長を仰せつかることとなりました。これからどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、コロナ禍の収束傾向や活動形態の変化により様々な活動が活発化しそうな兆しではあります。企業活動も労働力不足の業種がある一方、原材料の高騰等による生産活動の不安定など、長引いていた経済影響からはまだ脱し切れていない面を持ったまま2023年度がスタートした感があ

ります。そのような状況でも、企業使命である安全・衛生活動は、その時代や課題を正しく見極め、それらに合った活動を社員や地域と共によりしっかりと取り組んで行くことが重要かと思えます。初年度に当たる「第14次労働災害防止計画」は、今般の社会的背景を捉えた中で、安全に安心して働ける職場づくりに取り組んでいこうとした計画であります。ぜひ各企業の安全衛生委員会や職場安全活動に活かしていただければと思います。

この平塚労安協は、347社の企業のみなさまが会員になっておりますが、残念ながら会員数が年々減少傾向を辿っております。社会貢献に尽力されている各企業様と、企業の発展に大きな活躍をされている社員の皆様にとって、労安協が安全で安心で健康で元気の活動となるよう努めていきたいと思えます。そして、新たな会員加入の促進のお願いと、第14次労働災害防止計画と共に活動へのご協力をお願いいたします。

監督署からのお知らせ

令和5年度 神奈川労働局・労働基準監督署の重点施策 ～すべての人がいきいきと働かながわを目指して～

神奈川労働局・労働基準監督署では、以下の点を今年度の重点施策とし、行政を推進してまいります。

【多様な人材の活躍促進】

- 同一労働同一賃金の確保に向けた取組
- 無期転換ルールの円滑な運用

【多様な選択を力強く支える環境整備】

(1)最低賃金・賃金の引上げに向けた支援の推進等

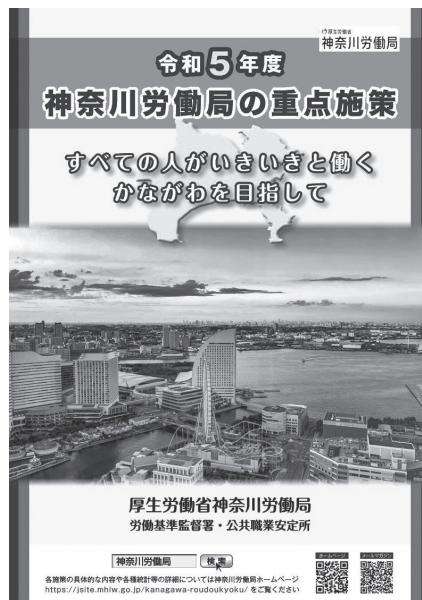
- 最低賃金・賃金の引上げに向けた生産性向上等に取り組む企業への支援
- 最低賃金制度の適切な運営

(2)柔軟な働き方がしやすい環境整備

- ・適正な労務管理下における「良質なテレワーク」の導入・定着促進
- ・テレワーク相談センター等が行う個別相談及びセミナーを案内し、テレワークガイドラインの周知
- ・中小企業事業主に対する人材確保等支援助成金等の支給支援
- ・フリーランスとして働く方の環境整備を図るため、フリーランスガイドラインやワンストップ相談窓口「フリーランス・トラブル110番」の周知
- ・「兼業・副業の促進に関するガイドライン」の周知

(3)安全で健康に働くことができる職場づくり

- 長時間労働の是正
- 労働条件の確保・改善対策
- 第14次労働災害防止計画の推進
- 迅速かつ公正な労災保険の給付
- 労働保険制度の適正な運営
- 総合的なハラスメント対策の推進



～お詫びと訂正～

前号の神社仏閣めぐり比々多神社、御朱印の写真が間違っておりました。改めて掲載させていただきます。

労働災害発生状況 (労働者死傷病報告件数)

(令和5年3月末日時点)

		製造業	食料品製造業 (製造業の内数)	建設業	道路貨物運送・陸上貨物取扱	小売業	社会福祉施設	飲食店	その他	計
平 塚 労働基準 監督 署	令和4年	113	24	44	73	63	262	25	225	805
	うち死亡災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	令和3年	91	15	71	77	79	66	27	147	558
うち死亡災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神 奈 川 労 働 局	令和2年	85	27	51	56	71	53	26	114	456
	うち死亡災害	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	令和4年	1,161	344	833	1,221	1,091	4,863	439	6,963	16,571
うち死亡災害	2	0	9	6	0	1	0	12	30	
神 奈 川 労 働 局	令和3年	1,109	381	814	1,152	1,074	1,266	395	2,858	8,668
	うち死亡災害	8	0	21	2	2	4	1	9	47
	令和2年	924	344	824	1,044	992	1,005	379	2,449	7,617
うち死亡災害	5	0	14	5	1	0	0	12	37	

令和5年度 年間標語

危ないよ 声を掛け合い 安全確認 つなぐ言葉で つながる明日



雑感

『27年ぶりの新入社員』

古河電気工業株式会社 宇都宮 裕章

先日、4月11日に私の所属する総務課に事務職の新入社員が配属されました。総合職の担当については定期的な配属がありますが、地元高校出身の事務職の配属については、実に27年ぶりの出来事となりました。新入社員の受入にあたっては、教育担当となる27年前に入社した事務職の方や実際の業務を引き継ぐ方とも議論をしながら教育計画を立てましたが、自分達が入社した頃の環境や考え方をどこまで参考にすべきか悩みながらの作業となりました。

そんな時に、ふと自分自身が18年前に新入社員として入社した際の上司のことを思い出しました。その上司は当時ちょうど現在の私と同じ年齢だったのですが、飲みに行った際にふと「お前から見たら自分は凄くおじさんに見えるんだろうなあ」とつぶやいていました。当時はその発言を受けても何も思うところなく、おじさん以外には見えないと思っていましたが、自分も当時の上司と同じ年齢になり、同じような新入社員の受入を実施する立場になって、当時、上司が言わんとしたかったことが少しだけわかった気がしました。自分としては決して自分自身を若いと思っているつもりもなく、年相応の認識だと思っているつもりではあ

りますが、おそらく、その想像以上に若い人からの見え方はギャップがあるのだらうなと思いました。また、年齢が上というだけではなく、上司という位置づけも加わると、なおさら距離があるように見えるのだと思います。そんなことを思い起こしながら、新入社員の方が1日でも早く総務課に馴染んでもらえるよう教育計画や日々のフォロー体制等を構築したわけですが、今のところ、といってもまだ3日程度ではありますが、元気に明るく過ごしてくれています。

話は少し変わりますが、弊社が2020年に策定した“上司の大事な心構えと行動原則”を定めた『古河電工流上司心得七則～フルカワセブン』という取り組みがあるのですが、その中で定められている行動原則の中で「伝わるように伝える」という項目があります。言うは易し、行うは難し、ではありますが、自分の伝えたいことをきちんと伝えられているか？という問いを自分自身に向け気づきを与えてくれる仕組みとして重宝しています。

新入社員育成の道は始まったばかりですが、そうした初心を忘れずにしっかりと安全衛生を第一にフォローをしていければと考えております。



「#ポジシェア」しませんか？

スタンレー電気株式会社総務部 秦野製作所業務課 保健師 丸山 涼子

#ポジシェアとはPositive Sharingの略で、サイト「こころの耳」において、「疲れとの上手な付き合い方(セルフケア)を紹介する」取り組みです。その活動の一つとして、各界の著名人のインタビューが掲載され、ストレスにどのように向き合っているか、特にオフの過ごし方などリフレッシュ方法が掲載されています。今回は私から「#ポジシェア」させてください。

私は旅行が趣味です。旅行に行くだけでなく、その土地の文化や歴史を学び、記録し、興味のあるところほぼ全てに足を運べるよう自分でプランニングをします。当日は自分の作ったプランを一つ一つゲームのようにクリアしていきます。メンタルヘルス対策として“仕事と違う脳の部分

を活性化させることが重要”と言われており、この時間のすべてが私にとってのリフレッシュになっています。

趣味(リフレッシュ)は私にとって“あって当たり前”のものです。しかし、事業所内保健師となりリフレッシュ方法を持たない社会人の多さに驚きました。また、そういった人ほど日々を楽しめず苦勞されているようにお見受けします。

サイト内では「プレッシャーは人生を楽しくする上で大切な薬」と語られています。これは、リフレッシュ出来ているからこそ生まれる発想かもしれません。日々のストレスで押しつぶされそうになる時も、#ポジシェアしながら人生を楽しみましょう。

編集後記

美しい桜の花とともに新たな年度が始まり、もう1か月が過ぎました。みなさまは楽しいゴールデンウィークを過ごせましたでしょうか。

コロナ感染拡大も落ち着き、目一杯旅行や趣味を楽しんだ方、ご自宅でゆっくり過ごされた方など様々におられると思います。そしてゴールデンウィークが終わると、なんとなく「やる気が出ない」「だるさを感じる」という症状が出るのが5月病。そうならないために同僚、家族や友人とのコミュニケーションで悩みを話しストレス解消することが必要です。また職場以外では仕事のことは考えないと

割切ることがストレスとのうまい付き合い方です。

オフタイムにお勧めな発散法は(1)心地よいと五感で感じることを楽しむ(2)映画鑑賞や読書で泣いたり笑ったりする(3)スポーツジムに行く(4)創作・作業に没頭する(5)日光浴をする だそうです。私の発散法はもっぱら(1)で野球観戦です。今シーズンから応援の声出しが解禁されスタジアムでの観戦は生ビール片手に、まさに心地よい五感が感じられる時間です。お気に入りのチームが勝てば最高ですが・・・

自身にあったベスト発散法が見つければ、今までのストレスが嘘のように楽になるかもしれません。上手にストレス発散して、楽しく毎日を送りましょう。

日産車体エンジニアリング株式会社 橋本 記